ひふみのあゆみ

ひふみ投信 追加型投信/内外/株式

2021年7月度 月次ご報告書

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ 資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、ありがとうございます。 運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。





作成基準日:2021年7月30日

運用実績





運用成績						
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ひふみ投信	-2.54%	-0.71%	1.58%	22.68%	19.77%	513.30%
TOPIX	-2.18%	0.35%	6.28%	29.79%	16.34%	129.03%

ひふみ投信の運用状況				
基準価額 61,330円				
純資産総額	1,478.68億円			
受益権総口数 24,110,070,408口				
ひふみ投信 投資信託財産の構成				
ひふみ投信マザーフ	ァンド 100.08%			
現金等 -0.089				
合計	100.00%			

分配の推移	(1万口当たり、	税引前)
第12期	2020年9月	0円
第11期	2019年9月	0円
第10期	2018年10月	0円
第9期	2017年10月	0円
第8期	2016年9月	0円
第7期	2015年9月	0円
設定	0円	

- ※当レポートで言う基準価額とは「ひふみ 投信」の一万口あたりの値段のことです。 また信託報酬控除後の値です。
- ※ひふみ投信の当初設定日の前営業日 (2008年9月30日)を10,000円として指 数化し、基準価額とTOPIXのグラフや設 定来の運用成績の表を作成しています。
- ※TOPIXは、全てTOPIX(配当込み)を用いています。TOPIX(配当込み)は当ファンドのペンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参東として記載しています。TOPIXとは東証株価指数のことで、東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当り時価)の合計を指数化して算出され、日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。TOPIX(配当込み)とは、配当収益を考慮して東京証券取引所が算出・公表している指数です。
- ※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入銘柄比率 や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。
- ※「純資産総額」は100万円未満を切捨て で表示しています。
- ※「受益権総口数」とは、お客様に保有していただいている口数合計です。
- ※ひふみ投信は分配金再投資専用の投資信託です。
- ※ひふみ投信は、ひふみ投信マザーファンド(親投資信託)を通じて実質的に株式へ投資しています。
- ※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

資産配分比率などの状況

ひふみ投信マザーフ	ァンドの状況
純資産総額	7,013.73億円
組み入れ銘柄数	285銘柄

市場別比率	
東証一部	79.15%
東証二部	1.75%
マザーズ	3.04%
JASDAQ	1.51%
その他海外株	11.59%
現金等	2.96%
合計	100.00%

資産配分比率	
国内株式	85.45%
海外株式	10.49%
海外投資証券	1.10%
現金等	2.96%
合計	100.00%

- ※「資産配分比率」「市場別比率」「業種別比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。
- ※「資産配分比率」の株式には新株予約 権を含む場合があります。「海外投資 証券」はREIT(不動産投資信託)等で す。
- ※「現金等」には未収・未払項目などが 含まれるため、マイナスとなる場合が あります。



※業種別比率について:東証33業種分類 を用いて表示しています。非保有の業 種は表示されません。

また海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。



ひふみ投信と市場の比較

'10/10

'12/10

時価総額別比率	
大型株(3,000億円以上)	46.23%
中小型株(300億円以上、3,000億円未満)	46.80%
超小型株(300億円未満)	4.02%
現金等	2.96%
合計	100.00%

アクティブシェア

'20/10

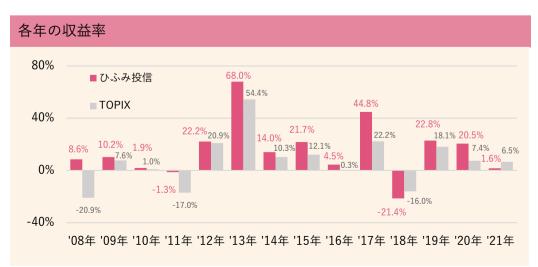
'18/10

85.39%

'16/10

'14/10





※「時価総額別比率」は基準日時点の Bloombergの情報を基に作成しており ます

※アクティブシェアについて:基準日 時点のTOPIXと比較

解説:アクティブシェアとは

ポートフォリオがベンチマークとどれだけ異なっているかを示します。アクティブシェアは0%~100%の間の数値で100%に近いほど、ベンチマークと異なるポートフォリオであることを示します。TOPIX(配当込み)はひふみ投信マザーファンドのベンチマークではございませんが、参考として算出しています。

※値動きの大きさの推移について:設定来の日次リターンを基に過去250営業日のリスク(日次リターンの標準偏差の年率換算値)の推移を表示したもの。

解説:リスクの推移の意味

ひふみ投信とTOPIXのリスク量を比較して分かる事は、簡単に言えば「どのくらいアクセルを踏んでいるか」ということです。アクティブ運用の投資信託は市場環境等に応じて中身(ポートフォリオ)を変化させます。より値動きが大きくなっても上昇機会を得られるとして中身を変化させると、リスクを値は高くなるでしょう。ひふみ投信は概ねTOPIXよりも低いリスクを維持しており、安定的な値動きの運用を目指していることが分かります。

※株式市場への値動きの連動性について:設定来の日次リターンを基に過去250営業日の対TOPIXとひふみ投信のベータ値の推移を表したもの。

解説:ベータの推移の意味

上記のグラフにおけるベータは、TOPIXに対してひふみ投信がどのくらい連動するかを表します。仮に0.8のとき、TOPIXが1上がると、ひふみ投信は0.8程度の上昇が見込まれます。逆にTOPIXが1下がると、ひふみ投信は0.8程度の下落に留まると見込まれます。

- ※各年の収益率について:暦年ベース、 2008年は9月末から年末まで、当年 は作成基準日(レポート1ページ目 右上をご覧下さい)まで。
- ※各年の収益率は、小数点第二位を四 捨五入して表示しています。
- ※過去の実績は将来の収益を保証する ものではありません。





受賞年	受賞詳細
2021年	R&I ファンド大賞 2021 投資信託10年/国内株式コア部門 優秀ファンド賞
2021年	投信ブロガーが選ぶ!Fund of the Year 2020 第5位
2020年	R&I ファンド大賞 2020 投資信託10年/国内株式部門 最優秀ファンド賞
2019年	R&I ファンド大賞 2019 投資信託10年/国内株式部門 最優秀ファンド賞
2018年	R&I ファンド大賞 2018 NISA/国内株式部門 優秀ファンド賞
2018年	投信ブロガーが選ぶ!Fund of the Year 2017 第6位

※R&Iファンド大賞について

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

R&Iファンド大賞2021の「投資信託10年部門」では、2016、2021年それぞれの3月末における5年間および2021年3月末時点における3年間のシャープ・レシオがいずれも上位75%のファンドを対象に、2021年3月末における10年間のシャープ・レシオによるランキングに基づいて表彰しています。表彰対象は償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託10年部門」ではカテゴリー内で上位50%以上かつ残高が30億円以上の条件を満たすファンドです。また、「投資信託10年部門」は確定拠出年金専用ファンド、SMA・ラップ口座専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信を対象にしており、基本的にR&Iによる分類をベースとしています。

各受賞年の評価基準年月日等は次のとおりです。

- ・2020年:2015、2020年それぞれの3月末における5年間の運用実績データを用いた定量評価および2020年3月末時点における3年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2020年3月末における10年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰しています。
- ・2019年:2014、2019年それぞれの3月末における5年間の運用実績データを用いた定量評価および2019年3月末時点における3年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2019年3月末における10年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰しています。
- ・2018年:「NISAスクリーニング」の2018年版(2月8日に公表)の基準を満たしたファンドに関して、2018年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰しています。

※投信ブロガーが選ぶ!FundoftheYear2017について

投信ブロガーが選ぶ!FundoftheYear2017は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです。2017年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)が対象で、海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なものを対象としています。

※投信ブロガーが選ぶ!FundoftheYear2020について

投信ブロガーが選ぶ! Fundofthe Year 2020は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです。2020年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)が対象で、海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なものを対象としています。

銘柄紹介(基準日時点の組入比率1~10位)

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
	企業ロゴ等			銘柄紹介		
	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.79%
1	Microsoft	る」というミッシ	/ョンを掲げる世界	界最大のソフトワ	リ多くのことを達成で ウェア会社。働き方改 セシェア首位の同社が	革やIoT社会の
	SHIFT	3697	大型	東証一部	情報・通信業	1.41%
2		ソフトウエアテス	ト業務を受託する	。ソフト開発段隊	ウエアに不具合がない 皆や開発後の運用段階 6企業からの受注を増や	におけるサポー
	НОҮА	7741	大型	東証一部	精密機器	1.38%
3		ハードディスク	を作るときの部	『材などでシェ	を作るときに使わる アが非常に高い、 いることでも知られ	日本を代表す
	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.36%
4			設の増加で得意		線工事を手掛ける。 事案件が豊富。5G	
	インターネットイニシアティブ	3774	大型	東証一部	情報・通信業	1.29%
5					スマホが主力事業。 発などでも成長して	
	エイチ・アイ・エス	9603	中小型	東証一部	サービス業	1.29%
6	The same of the sa	総合旅行会社。	旅行需要はコロ	コナ禍で大きく	旅行から国内旅行 低迷し厳しい状況 ロナ明け後の回復に	が続くが、旅
	ショーボンドホールディングス		中小型			1.22%
7					とするインフラの ラ老朽化の対策を担	
	東京応化工業	4186	大型	東証一部	化学	1.14%
8			レジスト) 等の		を形成するのに欠 グローバルトップ <i>></i>	
	プレミアムウォーターホールディングス	2588	中小型	東証二部	食料品	1.13%
9	a	ターサーバーの		1業を展開。在	ミネラルウォータ [。] E宅勤務の広まり ^ヵ れる。	
	Zホールディングス	4689	大型	東証一部	情報・通信業	1.12%
10					トサービス企業。 続ける同社のさら	

※規模は作成基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。 大型 (3,000億円以上)、中小型 (300億円以上、3,000億円未満)、超小型 (300億円未満) ※「組入比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

銘柄紹介(2021年4月30日時点)

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.63%
2	SHIFT	3697	中小型	東証一部	情報・通信業	1.40%
3	ソニーグループ	6758	大型	東証一部	電気機器	1.29%
4	エイチ・アイ・エス	9603	中小型	東証一部	サービス業	1.27%
5	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	建設業	1.25%
6	東京応化工業	4186	大型	東証一部	化学	1.22%
7	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.20%
8	川崎重工業	7012	大型	東証一部	輸送用機器	1.19%
9	あい ホールディングス	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.18%
10	アマノ	6436	中小型	東証一部	機械	1.16%
11	東京センチュリー	8439	大型	東証一部	その他金融業	1.16%
12	プレミアムウォーターホールディングス	2588	中小型	東証二部	食料品	1.14%
13	協和エクシオ	1951	大型	東証一部	建設業	1.12%
14	花王	4452	大型	東証一部	化学	1.09%
15	三菱商事	8058	大型	東証一部	卸売業	1.07%
16	三浦工業	6005	大型	東証一部	機械	1.05%
17	九電工	1959	中小型	東証一部	建設業	1.02%
18	AMERICAN TOWER CORP (海外投資証券)	AMT	大型	NYSE	その他海外株	1.01%
19	SMC	6273	大型	東証一部	機械	1.00%
20	ジャフコ グループ	8595	中小型	東証一部	証券、商品先物取引業	0.98%
21	GMOペイメントゲートウェイ	3769	大型	東証一部	情報・通信業	0.97%
22	光通信	9435	大型	東証一部	情報・通信業	0.95%
23	JTOWER	4485	中小型	マザーズ	情報・通信業	0.95%
24	Ζホールディングス	4689	大型	東証一部	情報・通信業	0.93%
25	日本瓦斯	8174	中小型	東証一部	小売業	0.93%
26	BILIBILI INC.	BILI	大型	NASDAQ	その他海外株	0.92%
27	マネーフォワード	3994	中小型	マザーズ	情報・通信業	0.92%
28	兼松	8020	中小型	東証一部	卸売業	0.91%
29	セリア	2782	大型	JASDAQ	小売業	0.91%
30	I H I	7013	大型	東証一部	機械	0.90%

[※]規模は以下の区分に基づき作成しています。 大型(3,000億円以上)、中小型(300億円以上、3,000億円未満)、超小型(300億円未満) ※「組入比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

投資環境(株式市場等での出来事)について

7月の株式市場は、新型コロナウイルス感染の再拡大や中国政府による規制強化の動きから特にアジア市場が軟調な展開となり、月末の日経平均株価は前月比5.2%安の27,283.59円に下落しました。

日経平均株価は静かな展開で始まりました。米国雇用統計では非農業部門雇用者数が大幅上振れとなったものの、強かったのは娯楽サービスや州・政府地方の教育関連に偏り、製造業の雇用は冴えなかったため、強い数字は経済活動再開理由が大きく、本格的な雇用正常化はまだ先で緩和的な政策が継続するとの見方が広がり、米国金利は低下、米国株は底堅い動きとなりました。しかし日本株に関しては、欧米と比べて経済活動再開の遅れや新型コロナウイルス感染の再拡大が目立っためか欧米株とは対照的に上値の重い動きとなると、7日以降はややボラタイルな展開となりました。

中国では財新サービス業PMIが昨年4月以来の低水準となったほか、 米国のISMサービス業景況感指数も予測比未達と、マクロ指標はピークアウトとも取れる内容が散見され始めました。また、中国政府が米 国市場に上場したばかりの配車アプリ大手DiDiのアプリダウンロードを停止したことを受けて規制強化懸念が浮上し、9日に日経平均株価は一時27,419円と2ヶ月ぶりの水準まで下落しました。ただし、今年に入って28,000円割れの水準は短期間でことごとく反発しているとあって押し目買い需要が強かったほか、中国人民銀行の預金準備率引き下げや、米ファイザーが変異株感染予防のために三度目の接種申請を行なうとの発表などの好材料も手伝い、日経平均株価は3営業日で安値から1,400円超切り返しました。

しかし、その後は再度下値模索の展開となりました。悪材料としては、コロナ感染の拡大や中国規制強化懸念などで特段新たなものが出たわけではありませんが、7日以降に日本株やアジア株が下落したにも関わらず下げ渋っていた米国株が、このタイミングでは先行してやや大きく下落したことから、悪材料が目立ち始めた中で利益確定の売りが断続的に入ったのかもしれません。そして日経平均株価も連れ安し、20日には9日に付けた安値をわずかに下回りました。その後、米国株は個別企業の好決算、そしてECB(欧州中央銀行)やFRB(連邦準備制度理事会)のハト派姿勢もあって再度最高値を更新する強さを見せましたが、日本においてはコロナ感染が一段と拡大する中で反発のきっかけを掴むことが出来ず、月最終営業日には月末の調整売りも相まってか、月中安値を僅かに下回り、約半年ぶりの安値水準で月末を迎えました。



トレーディング部長 岡田 雄大

※組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。

※当資料では「ひふみ投信マザーファンド」のことを「ひふみ」と略する場合があります。

運用責任者よりお客様へ

7月のひふみ投信はほぼ市場並みで、東証株価指数(TOPIX、配当 込み)が2.18%下落したのに対して、ひふみ投信は2.54%の下落でした。

中国政府の民間企業に対する介入が目立ち始め、特に教育、ゲームなど各方面に対する締め付けが中国市場に対するネガティブな見方を強めています。その結果、中国株の下落が顕著になり、ひふみ投信の保有銘柄の一部銘柄も打撃を受けることになりました。

決算そのものの状況はそれほど悪くはなく、輸出企業を中心に予想よりも堅調な数字になっている反面、日本の内需関連の停滞が目立ちます。特に新型コロナウイルスのデルタ変異株の感染状況が悪化しつつあり、ワクチンの普及との競争になってきています。一方でワクチンの普及が調達の問題により停滞し始めており、かつ東京地域における感染スピードの大きさは予想を超えたもので、今後の日本経済の先行きにも影響を与える可能性があります。

海外の状況を見ると、デルタ株に対する警戒感が強くなりつつも、一方でワクチンの2回接種者を中心に経済を回そうとする動きも見られ、特にワクチン接種率の高い英国が経済を再稼働する方向に向かっているのは注目に値します。

今後も新型コロナウイルスの先行きに留意しつつ、一方でその影響を受けにくい企業に対してしっかり投資をして、長期的なリターンを上げていこうと思います。今後も全力を尽くしますので、ひふみ投信をよろしくお願いいたします。



代表取締役 会長兼社長 最高投資責任者 藤野 英人

※組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。

※当資料では「ひふみ投信マザーファンド」のことを「ひふみ」と略する場合があります。

市場環境の見通しについて

運用本部 経済調査室長 三宅一弘



デルタ株感染拡大下の主要国株式市場

コロナとの共存政策や中銀の対応に注目

世界経済は回復基調を辿っていますが、新型コロナの変異ウイルス「デルタ株」の感染者急増が下ブレリスクとして浮上しています。新型コロナウイルス感染症は変異株が多発する一方で、有効薬(特効薬)が無いのが現状です。各国政府にとってはワクチン接種率を高めながら、経済を回していく「コロナとの共存」を如何にうまく推進するのか、これの善し悪しが経済パフォーマンスや国民世論に重要な影響を与えそうです。日本やドイツは秋に政権選択の重要な議会選挙が予定されており、特に日本ではコロナとの共存の成否が選挙結果を左右しそうです。また、デルタ株は各国経済に下ブレリスクを内包する一方で、中央銀行の金融政策に対してハト派化(金融緩和に前向き)要因になりそうです。

欧米などワクチン接種が進んでいる諸国では、デルタ株の猛威で新型コロナの新規感染者が急増していますが、死亡者数は抑制的に推移し、ワクチン接種が効果を発揮しています。米疾病対策センター(CDC)によると感染力が水ぼうそう並みと強力で、重症化リスクが高く警戒を要するデルタ株ですが、英国や米国などではワクチン接種を推進し、マスク着用などの対策をとることで重症化リスクを抑え、ロックダウン(都市封鎖)を回避するスタンスです。なお、欧米に比べてワクチン接種が遅れている日本は7月末に1回以上の接種率(人口比)が漸く40%に到達しました。秋の衆議院選挙が迫る中で、コロナとの共存政策の善し悪しは与党(菅政権)の政権基盤に重大な影響を与えそうですが、下降基調の内閣支持率からみると、与党苦戦(大幅な議席減)の可能性がありそうです。

米国の金融政策は、雇用回復など経済改善度合いに歩調を合わせながら、大規模な資産買入れ(現状1,200億ドル/月)の減額措置(テーパリング)に動いていくとみられます。市場コンセンサス的には12月のFOMC(連邦公開市場委員会)でテーパリングを決定し、22年1月から実施するとの見方です。テーパリングのプロセスなどが示されそうな事前告知は9月FOMCの可能性が高いとみられます。一方、バイデン政権の復興計画(大規模な財政政策)は、与野党勢力が拮抗する上院で法案成立が図れるかがカギを握りますが、現状、①上院超党派のインフラ法案(5年で5,500億ドル)と、②上院予算委員会所属の民主党議員単独法案(10年間で約3.5兆ドル)の2本立てで成立を目指す戦略です。夏季休会明けの9月に本格審議がなされそうですが、現状、2本立てで総額4兆ドルは最終的な法案成立に向けて妥協が図られる過程で規模縮小が避けられないとみられます。

注目の米10年国債利回りは4月以降、低下基調を辿っています。米国の景気や物価の先行き増勢 鈍化や復興計画の規模縮小観測などが一因とみられますが、さらに世界的な貯蓄余剰(カネ余り) 下で、米国以外の長期金利も軒並み米国を大きく下回る水準に低下し、世界の機関投資家にとって 米国債の相対的魅力度が高いことが挙げられます。

世界の株式市場は、有効性の高いワクチンの接種が進んだ欧米が相対優位化の展開を続けそうです。欧米諸国は「コロナとの共存」姿勢で、景気回復が継続すると同時に、デルタ株への警戒から中銀のハト派化もあって、いわば「熱すぎず冷たすぎない適温(ゴルディロックス)」的な投資環境に近づく可能性がありそうです。一方、出遅れている日本株はボックス圏から抜け出すには力不足と推察されます。物色面は上述の投資環境からみると、長期トレンドに乗る形で米国株を中心にグロース株が優位化しそうです。

(8月3日)



レオスが特別協賛をつとめる将棋の 八大タイトルの一つ「第六期叡王 (えいおう) 戦」の五番勝負。 ひふみラボnoteではレオス将棋部が 熱戦の舞台裏をレポートしてまいり ます!

▶レポートはこちらから

お金のまなびば!新企画スタート!

YouTubeチャンネル「お金のまなびば!」はスタートから約半年でチャンネル登録者数10万人を突破い たしました! これまでのコンテンツに加え、7月からは新企画もスタートしています。さらに8月も続々 と新しい動画をアップ予定です。ぜひこれまでの動画とあわせてご覧ください。

7月アップ新動画「みんなのまなびBarl

ブラック企業の共犯者とは!?【みんなのまなびBar①】 仕事でチャンスを掴む3つの方法【みんなのまなびBar②】





資産形成応援団

資産形成応援団とは、直販で5年以上保有いただいているひふみ投信について、信託報酬の一部を当社が お客様に還元することにより、信託報酬を実質的に割り引く、という日本で初めて導入された仕組みです。



5年以上、または10年以上継続して保有されて いる受益権口数に対して応援金を還元いたし ます(受益権とはひふみ投信をご購入いただ いたお客様が、ひふみ投信の利益を受けるこ とができる権利のことです。)。

応援金還元率は受益権口数に係る資産残高の 年率0.2%(5年以上分)、0.4%(10年以上 分)です。応援金は、新たにひふみ投信を買 付ける資金に充当いたします(原則として、 現金のまま、お渡しすることはありませ ん。)。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする 「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該 過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる 税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載され ている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購 入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をすることや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等をすることがありま す。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身の ご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。 多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今月のトピック

新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、東京オリンピックが開幕しました。 現在皆さんが注視していることや懸念していることについて教えてください。



Fujino Hideto 藤野 英人 代表取締役会長兼社長 最高投資責任者

このような状況下で結局オリンピックを行なった日本政府に驚きを 隠せませんが、一方で終わりのあるイベントなので終了後に今国が 全力でやるべきことに集中してほしいと強く願っています。



Yuasa Mitsuhiro 湯浅 光裕 代表取締役副社長 未来戦略部長

首都高速でオリンピック関係車両の事故が多く、なかでも接触事故後に関係者送迎を優先しその場から逃げてしまうボランティア運転者もいることにびっくりしています。残りのオリンピックとパラリンピックが無事に実施されることと、ボランティアの方々も含めた全ての参加者がオリンピック憲章を理解し、責任感を持って全うし、友情を深め、世界人の相互理解が進展した機会になることを期待しています。



Watanabe Shota 渡邉 庄太 運用本部長 株式戦略部長 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

スポーツ観戦は普段からほとんどせず、オリンピックもニュース番組のハイライトのみです。やはり新型コロナの国内感染状況や、海外での3回目やブースター接種などの関連動向のほうが気になります。



Yatsuo Hisashi 八尾 尚志 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

当選していたチケットの各種競技をテレビやネット配信で見ながら「コロナがなければ、あるいは少なくとも終息していれば本当ならこれを現地で見ることができたんだよなぁ…」と思うと少し残念な気持ちになります。とはいえ、スポーツに真剣に取り組み大会で勝つ、あるいは良い成績を残すことを目標にしたことが多少なりともある身としては、参加する全オリンピアンが自分の力を存分に発揮出来、もし良い印象を受けたのなら状況が落ち着いた頃に再訪問して日本を満喫してほしいなと感じています。



Sasaki Yasuto 佐々木 靖人 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

自国選手がメダル獲得したときの高揚した雰囲気は、このような混迷とした世間でもあるんだなと驚いています。一方で、この明るい雰囲気は過日の失政による国民ストレス重、医療体制の隙、メディアの欺瞞などの古い体制の膿をこの国の民は許すのか、許さないならどう向き合って行くのかに注目しています。



Wei Shanshan 韋 珊珊 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

マーケットに関しては、コロナ変異株の感染状況、地政学的リスク、インフレの動向に注目しています。ここ数年間、マーケット以上に世の中が激変していますので、広い意味で、今後大きな決断や行動をするときに、過去の例に囚われ過ぎず、柔軟に考えていきたいと思っています。



Takahashi Ryo 高橋 亮 シニア・アナリスト シニア・ファンドマ ネージャー

以前のアメリカ駐在時代にフットボールを全く見なかったくらいそもそもスポーツに全く興味がないので、オリンピックに関係ない生活、思考を続けている方かなと思います。ただ、オリンピックもパラリンピックもそれを目指してやってきた若いアスリート達の努力が報われ、素直に称賛されるような世の中になればいいなと思っています。

運用メンバーからのメッセージ



Ono Shotaro 小野 頌太郎 シニア・アナリスト

eスポーツ版オリンピックの話がよく聞こえてきます。関連した大型タイトルの配信も始まりました。ますます成長するeスポーツ業界ですが、ゲーム中毒や依存の悪影響も議論されており規制強化の動きも見えてきました。成長と規制のバランスに注目しています。



Katata Yuta 堅田 雄太 シニア・アナリスト

オリンピックを選手の親目線で見るようになりました。子どもはまだ1歳ですが、とりあえず、スケートボードの購入を検討してみようと思います。



Senoh Masanao 妹尾 昌直 シニア・アナリスト

オリンピックは自分がやっていたスポーツは気になり、TV等で見ており応援してました。そのような中で気になる事は、1) 病床数。病床数をコロナとコロナ以外で取り合いになっている様子で心配。2) 来年の動向。よくなることを願うばかり。3) 連休を利用し「失敗の本質」を再読。人間/組織の行動はなかなか変化しない事を改めて学習。4) 体重。積極的な外出を控えて1年以上経過。コロナは確かに心配。一方で運動不足による生活習慣病も心配。



Oshiro Shintaro 大城 真太郎 シニア・アナリスト

オリンピックが盛り上がることで各国国民の自制が効かず、重症者 の絶対数が増えて病床不足→都市封鎖となることを懸念しています。 罹患した知人はそれなりの症状なのに自宅待機となっているようで、 すでに日本は医療崩壊していると言えるかもしれません。大変心配 です。



Tada Kensuke 多田 憲介 アナリスト

在宅ワークでキャリアをスタートさせた新卒世代が気がかりです。 同僚や同期とのつながりなどによって生まれるセレンディピティ (偶然による発見)の機会が減ってしまっていることを懸念してい ます。



Miyake Kazuhiro 三宅 一弘 運用本部 経済調査室長

東京五輪終了後から、国内では衆議院選挙を睨んだ政局ムードが強まりそうです。急増する新型コロナ変異種・デルタ株の行方やワクチン接種の加速化策、経済対策などがどうなるかが注目されます。



Hashimoto Yuichi 橋本 裕一 マーケットエコノミ スト

世界が分断されそうななか、多くの国や地域が一堂に会し、東の間の明るい話題を届けてくれるのはメンタル面ではありがたいです。 また半年後には北京冬季五輪が開催予定です。同じコロナ禍の五輪 開催としてどのような違いが出るか気になります。

ひふみ投信の特色

「ひふみ投信」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

ひふみワールドの特色(ご参考)

「ひふみワールド」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ①日本を除く世界各国の株式等を主要な投資対象とし、成長性が高いと判断される銘柄を中心に選別して投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 株式の組入資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- ④ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

ひふみらいとの特色(ご参考)

「ひふみらいと」は、投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

- ① 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。
- ② 原則として、株式に約10%、債券に約90%投資します。

投資リスク

- 基準価額の変動要因
- 投資信託証券への投資を通じて株式など値動きのある証券(外国の証券には為替リスクもあります。)に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様(受益者)に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。
- 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。 また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より 低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場(新興国市場)への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの関係法人

委託会社:レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社:(ひふみ投信)三井住友信託銀行株式会社

(ひふみワールド)三菱UFJ信託銀行株式会社 (ひふみらいと)三井住友信託銀行株式会社

販売会社:レオス・キャピタルワークス株式会社

各ファンドについてのお問い合わせ先



レオス・キャピタルワークス株式会社

コミュニケーション・センター 電話:03-6266-0123 メール:cc@rheos.jp

受付時間: (2020年4月6日より) 営業日の10時~16時

ウェブサイト:https://www.rheos.jp/

T'3' H WW

お申込メモ

43.1.7.2.7					
	ひふみ投信	ひふみワールド(ご参考)	ひふみらいと(ご参考)		
商品分類	追加型投信/內外/株式	追加型投信/海外/株式	追加型投信/內外/資産複合		
当初設定日	2008年10月1日	2019年10月8日	2021年 3 月30日		
信託期間	無期限				
決算日	毎年9月30日(休業日の場合翌営業日)	毎年2月15日(休業日の場合翌営業日)	毎年4月15日(休業日の場合翌営業日)		
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を	そ行ないます。 分配金再投資専用のため	、分配金は自動的に再投資されます。		
購入単位	1,000円以上1円単位の金額指定で受け付けます。				
購入価額	ご購入のお申込受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> (1万口当り)				
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。				
換金解約単位	1口以上の口数指定または1円単位の金額指定で受け付けます。				
換金価額	解約の請求受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> (1万口当り)				
換金代金	解約の請求受付日から起算して5営業日目から支払われます。 解約の請求受付日から起算して6営 業日目から支払われます。				
購入・換金 申込受付 不可日	ニューヨーク証券取引所または香港 証券取引所のいずれかの休業日と同 じ日付の場合には、申込受付は行な いません。 ニューヨーク証券取引 ヨークの銀行、香港証 港の銀行またはロンド ずれかの休業日と同じ は、お申込受付は行な				
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。				
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。				

お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用: ありません。

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。なお、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇間接的にご負担いただく費用: 次のとおりです。

	ひふみ投信	ひふみワールド(ご参考)	ひふみらいと(ご参考)
運用管理費用(信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して <mark>年率1.078%(税込)</mark> を乗じて 得た額	信託財産の日々の純資産総額に対して <mark>年率1.628%(税込)</mark> を乗じて得た額	ひふみらいと:信託財産の日々の純 資産総額に対して <mark>年率0.55% (税</mark> 込)を乗じて得た額
			投資対象とする投資信託証券(ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用)):純資産総額に対して年率0.0022%(税込)実質的な負担*:純資産総額に対して年率0.5522%(税込)程度
	信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産から支払われます。 ※投資対象ファンドを基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用(信託報酬)を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。		
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%(税込)を乗じて得た額。 (上限年間88万円(税込)。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%(税込)を乗じて得た額。(上限年間99万円(税込)。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)	
	日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。		
その他費用・ 手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 (それにかかる消費税)、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。		投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に 関する租税、信託事務の処理に要す る諸費用および受託会社の立て替え た立替金の利息など。
	これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。		

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。